

《めざす学校像》

「大桑に貢献する人づくり」「変化の激しい時代を、しなやかに挑戦し続ける人づくり」

<子どもに付けたい力・・・自信>

- ・自ら考え、挑戦する力
- ・話す力、伝える力、説明する力（ICT活用）
- ・仲間、家族、学校、地域を大切に思う心
- ・地域に貢献する力

《大桑小学校ならではの文化》

- 大桑城、十五社神社、四国山など自然と歴史のある地域
- 農業体験等、豊かな体験活動を支える地域人材が豊富
- 地域との繋がりを大切に作る風土（行事等の協働活動）

重点	重点項目	取組指標（◎新規）	成果目標 %は、肯定的な割合	5点満点 中間年末
確かな学力づくり	<p>学ぶことを好きになる児童を育てる。基礎基本の徹底を通じて学力を高める。</p> <p>◆話す力、伝える力、説明する力</p>	<p>【授業改善】 ◎大桑小授業過程(大桑小スタンダード)の定着 ◎自分の力で課題解決させる支援と見届け(ICT活用・主体的な学び・自己評価・教師の評価) ◎相互の考えを語り合う時間確保(ラウンドテーブル活用) ◎大規模校との連携(体育)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・繰り返し学習による基礎学力の定着（読み書き計算） ・学年合同教科の実施と縦割り班の活用 ・専門教科を生かした教科担任制、複式解消教科担任 ・体験的な活動を取り入れた学習の充実（体験＝学習） ・小規模校連携校の交流活動と交流学习の実施 <p>【教師の構え】 ◎個に応じた学力を付ける。実態に応じた支援 「道具の準備」「指導と評価の一体」 ◎児童が自ら考える課題を追究する授業～ダビンチルームやラウンドテーブルの活用～ ◎大桑小総選挙活用(発言の達人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話す力を付けるため、発表（話）は最後まで聞く ・基礎基本の徹底授業、児童の興味関心に応じた授業 ・指導から学習へ 教えるから学ぶへ ・他校から学ぶ姿勢 	<p>《教科の魅力と学ぶ楽しさを味わわせることができたか》</p> <p><できる喜び> 児童が、「できた」「わかった」「伸びた」を実感し、喜びと感じられること。 ○学校が楽しい（5）(児童・保護者評価95%以上) ○授業は楽しい（6）(児童・保護者評価95%以上) ◎自分にはよいところがある(児童評価95%以上)</p> <p><自分から学びようとする力> 単なる「交流」ではなく、自ら課題解決を図る活動を仕組み、自分たちで学習を進める力を付ける。 ○友達の意見にうなずいたり、反応したりして聞いていますか。(13)(児童評価90%以上) ◎授業の中で、自分の考えを頑張って発表している。(12)(児童・教師評価95%以上)</p> <p><学習習慣> あいさつ・発表の仕方、机上の文具配置、教科書・ノートの使い方 ○児童に学習規範が身に付いている。(教師評価95%以上)</p>	
豊かな心づくり	<p>思いやりがあふれ、事実の裏の真実を大切にできる児童を育てる。</p> <p>◆自ら考えて行動する力</p>	<p>【道徳教育】 ◎自然なあいさつができる(学校内外を問わず) ◎中部地区道徳研究大会 実践発表校(郡上市で開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ありがとう」を素直に言える児童 ・ボランティア活動に進んで取り組む児童 ・ほめほめカレンダーの取り組み（PTA） <p>【福祉教育】 ・福祉施設との交流</p> <p>【教師の構え】 ◎考え、議論する道徳の授業づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ありがとう」や「すごいね」が素直に言える環境作り ・児童にも感謝の気持ちをもって接する。 ・心にゆとりをもって、児童の心に寄り添った指導 ・自ら考えて行動する環境作り 	<p>《豊かな心をもつ児童を育てられたか》</p> <p><道徳教育> ○規律ある生活、いじめを許さない風土(29)(保護者評価95%以上) ○進んで役に立つことをしている。(8)(児童評価95%以上)</p> <p><認められる喜び(自己有用感)> 児童が、「やってよかった」「がんばってよかった」と感じること。「自分は仲間から必要とされている」または「みんなに感謝したい」と感じること。 ◎「ありがとう」と言える姿(9)(児童評価95%以上) ○ボランティア等進んで行う(10)(児童評価90%以上)</p> <p><温かい仲間(安心感)> 児童が、「ここにいてよかった」「この仲間とずっといたい」と感じられること。 ◎学校は楽しいと思う(5)(児童・保護者評価100%) ○子どもは喜んで学校に通っている(26)保護者評価95%以上 ○学校のきまりを守ることができた(11)(児童評価95%以上)</p>	
健康やかな体づくり	<p>健康や安全について、自ら考え行動できる力をもった児童を育てる。</p> <p>◆自分の命は自分で守りきる力</p>	<p>【防災教育】 ・教える(学校)・見届ける(地域・家庭)の連携体制 ・実効性のある訓練の実施 大桑地区防災訓練 ・防災士による計画的・継続的な指導 ・PTA家庭教育学級や生活委員会との連携</p> <p>【体力づくり】 ・体育授業・昼休み運動・体育的行事を通して体力づくりの推進 ・縦割り班によるチャレンジ等の取組 ◎3校連携チャレンジスポーツinぎふへの参加</p> <p>【保健安全】 ・保健安全に関する教室の実施(薬物乱用防止講座など) ◎性教育の充実から命の大切さを学ぶ</p> <p>【教師の構え】 ◎感染症対策の方針に沿った対応と学校の未然防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力増進のための休み時間の過ごし方 ・交通、災害、生活安全につながる知識の提供 ・歯科、内科、視力など健康管理と治療率の向上 ・子相、市教育センター、健康介護課などとの連携推進 	<p>《自分の命を自分で守ることができる児童を育てられたか》</p> <p><安全・防災> 子どもの危険回避能力、自己防衛能力の向上を図る取組を継続・発展させる。 ○災害時の校舎内や通学路の危険箇所がわかる。 ○安全への配慮、自分の命を自分で守る(43)(保護者評価100%)</p> <p><運動習慣> 遊びを通じて、運動に親しみ、運動習慣を身に付けた児童 ○進んで屋外で遊んでいる。(15)(児童評価95%以上) ○走る、投げる、跳ぶ要素がある多様な遊びに親しむ。 ◎スポーツテストの記録を全種目でアップ</p> <p><保健管理> ○感染症防止対策に進んで取り組む。(46)保護者評価 100% ○食物アレルギーの共通理解と対応をはじめ、AEDの使い方、救急搬送の対応等、全職員が組織的にできるようにする。100%</p>	
ふるさと教育	<p>自然と歴史を基にした地域連携を生かした教育をすることでふるさと大桑を愛する児童を育てる。</p> <p>◆夢や目標をもって生活する力</p>	<p>【地域連携・学校連携】 ・地域と共催する行事(運動会・城山登山・かしの木F等) ◎「大桑城跡」「大桑の自然」を題材としたカリキュラムマネジメントの推進(環境学習・SDGsの視点)</p> <ul style="list-style-type: none"> 5・6年総合(町おこし:大桑城調べ、発表、案内) 3・4年総合(環境:ホテル、米作り、大豆・味噌作り) 2年生活科(コスモス、ひまわり、菜の花など植える) ・地域の人材や団体の協力による校外学習等の充実 ・三代目かしの木に関わる活動 ・小規模連携校(大桑・桜尾・梅原)の実施 ・福井市立一乗小学校との交流(4年目) 	<p>《ふるさと教育を通じて、地域貢献しようとする児童を育てられたか》 大桑農事組合・大桑農地環境を守る会等との連携を教育課程に位置付け、地域の人やものから学ぶ体験的な学習活動を位置づける。 (大桑城・史跡・環境教育のカリキュラム作成・人材確保)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○進んで地域の行事や活動に参加している。(24)(児童評価95%以上) ○地域連携行事、地域施設との交流等、地域と連携した活動(42)(保護者評価95%以上) <p>◎将来の夢や目標をもっている児童(4)(児童評価90%以上)</p>	